

## 弊社における 2 インチ VTR テープ アーカイブダビング作業について

有限会社レトロエンタープライズ

[www.retro8.com](http://www.retro8.com)

### 2 インチ VTR とは

1950 年代はじめから 1970 年代後半まで全国で使用された放送局用 VTR 規格です。

テープ幅が約 5cm ある巨大なオープンリールテープです。

(詳細はインターネットの Wikipedia をご覧ください)



### 現在でも残存するアーカイブ数

全国でもかなりのテープがアーカイブ化されないまま倉庫に眠っています。

特に地方では東京キー局が使用した中古の 2 インチ VTR 機材を使って、1980 年代なかばまで放送を続けていたためかなりの数のテープが眠っているそうです。

東京キー局においても、主要な過去の番組等は新メディアへのダビング移行が完了しているものの、その多くが貸倉庫等に眠っていると見られます。

その多くが毎月の倉庫費用を払い、税務上の固定資産として課税もされています。

また放送を通じて講義を行っている放送大学ではかつての講義内容が 2 インチのまま 500 本以上も眠っており機材が故障した今日、日の目を見ないままテープは眠っています。

### 最近注目されるアーカイブ化

ご存じのように最近になって「アーカイブ」という言葉が多く使われ、かつて放送された番組が知的財産として認知されるようになってきました。

NHK アーカイブスや横浜の放送ライブラリーにおいてはかつての番組が閲覧できる施設も充実してきました。

### 国内にはすでに機材が存在しない現状

Wikipedia にもありますように、日本国内において現在でも稼働する 2 インチ VTR は存在いたしません。その多くがメーカーの撤退による補修部品の供給停止によるものです。



### 経年変化による劣化。そのままでは再生されない現状

放送後 35 年以上経過しているテープの多くは「べたつき現象」と呼ばれるテープがべたつく現象がおきており、そのままでは再生ヘッドに固着して再生が不可能となっています。これはテープのベース面（ポリエステル面）に薄く塗布された接着剤が経年変化で溶け、磁性体部分を通り越して出てくることにより起こる現象です。

幸い、この現象は特殊な機械を用いて低温で長時間熱を加えることによって補修することが可能となっています。

## ロンドンに2インチ専用の新拠点を設置

上記の諸問題をふまえ、弊社では英国ロンドンに2インチダビング専用の拠点をかまえました。

本来であれば東京に拠点をかまえたいところなのですが、軽自動車1台分なみの本体があり輸送に費用がかさむことと、補修部品の調達がヨーロッパ圏内で可能なこと、上記のべたつき現象の補修専門の業者がロンドン市内に存在するという理由でロンドンといたしました。



## 機材の調達・修復

担当者がBBCのVTR部門に在籍していた関係でBBCの中古機材数台を譲り受け、数台のVTRからまだ使える部品を組み合わせ、1台の2インチVTRを稼働可能な状態にまで復元しました。新品ヘッドも多数在庫しています。

## NTSC / PAL

イギリスと聞くと「PALなのでは？」という疑問が浮かびそうですが、BBCは同じ英語圏であるアメリカと番組交換を頻繁にしている関係でNTSCの機材は豊富にあります。

そのためNTSC素材であっても何ら問題なくアーカイブ化が可能です。

またPAL2インチにも対応が可能ですので、仮に将来PALのアーカイブ素材が来ても問題なく作業可能です。

## 対応メディア

現在流通しているメディアのほぼすべてに対応しています。

HDCAM / Digital Betacam はもちろん各ファイル形式でもハードディスク納品も可能です。

### アーカイブ化受注後のワークフロー

アーカイブ化の依頼を受けたテープは、基本的にロンドンまで送られ、作業完了後、日本に返送されてくるという形となります。

輸送はヤマト運輸との契約便を使い、美術品に準じた取扱いで運ばれます。

また受注本数、重要度、緊急度によっては実際に我々スタッフが直接手で運ばせて頂きます。

### アーカイブ作業後の原版正式処分

1巻10kg近い2インチテープは当然、返送時にも料金が発生します。

そのため、たとえばダビング後一定期間ロンドンにて保管後、クライアントの仕上がり確認を経てロンドンにて正式な産業廃棄物業者に処分をお願いし、後日「廃棄処分証明書」を日本に郵送することも可能です。

メリットとしては

- 1) 原版的輸送費がかからない。
- 2) 原版的倉庫保管費用がかからない。
- 3) 税務上の固定資産から外すことができる。

等があります。

### 注意点

ドラマのマスターテープ等、編集を重ねた2インチテープは編集点前後で画像が乱れることがあります。これは当時の編集機材が今ほど正確ではなく、映像のインサート時において完全に同期が取れていなかったためと思われます。そのためダビング後、若干の修正が必要になってくる場合があります。

なおスポーツ中継や番組同録などのテープでは問題はありません。

### その他

弊社では2インチVTRテープの他に1インチ、1/2インチ、1/4インチなどすべてのオープンリールフォーマットの機材を保有しており、再生・ダビング・アーカイブ化が可能です。またソニー・ベータマックスやそれ以前の特殊な形をしたカセット型VTRにつきましても全機種を保有し、整備の上いつでも稼働できる体制を整えています。

ぜひご利用ください。